



「厚生労働省の方の講演、パネルディスカッションの討論はとても勉強になりました」

学習交流会に初めて参加しました。厚生労働省の方の講演、パネルディスカッションの討論は必死で聞き勉強になりました。2日目は事例発表会でした。他の法人の取り組みはとても参考になりました。印象的だったのは「外出して好きなものを食べることをケアプランの短期目標に入れてトイレに行けるようにしていく取り組みでした。」



「仲間がいて、話し合えることが私たちの活動エネルギーの源になっています」

日々、利用者の方と付き合いながら「本当にこれで良かったのだろうか」と自問自答することがあります。そんな時、連絡会の学習会に行くと同じような考え方の仲間がいて、話し合えることが私たちの活動エネルギーの源になっています。



## 会員募集中!

全国地域包括ケアシステム連絡会の  
会員になりませんか?

学習交流会や講座のご案内をはじめ、  
介護保険に関する情報等を交換しています。  
皆様のご参加をお待ちしています。

HPからの申し込みフォームもしくは、  
FAXにてお申し込み頂けます

STEP 1



まずは下記の  
HPにアクセス

STEP 2



申し込みフォームに  
必要事項を入力

STEP 3



入力事項を確認  
後、送信ください

### FAXでのお申込み

申し込み用紙をHPよりダウンロード頂き、必要事項を  
ご記入の上、下記問い合わせ先までFAXしてください。

※ 会費や規約等、詳しくはHPをご確認頂くか、下記事務局  
までお問い合わせ下さい

### QRコード

全国地域包括ケアシステム連絡会サイトの  
会員登録フォームへ飛びます。

<https://www.zenkoku-houkatsu-care-ren.com/joinform/>



## お問い合わせ

全国地域包括ケアシステム連絡会事務局  
〒639-1126 奈良県大和郡山市宮堂町160-7  
社会福祉法人 協同福祉会内

TEL : 0743-57-1165 FAX : 0743-57-1170

MAIL : [info@zenkoku-houkatsu-care-ren.com](mailto:info@zenkoku-houkatsu-care-ren.com)

URL : <https://www.zenkoku-houkatsu-care-ren.com>

住みなれた地域で  
暮らしつづけるために



SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS



全国地域包括ケアシステム連絡会

今、この国は「少子高齢化」「新たな貧困と格差の拡大」「深刻な財政難」という三つの大きな課題に直面しています。

国は、団塊の世代が全て後期高齢者となる2025年を目標に「地域包括ケアシステム」の構築を急いでおり、今後の地域共生社会を見据え、「誰もが安心して住み慣れた地域で長く暮らし続けられる社会」の実現をめざしています。

しかし、一方で深刻な財政難を抱えており“サービスの効率化と重点化”“給付範囲の見直し”等を同時に断行せざるを得ない状況にあり、この間の「制度や報酬」の見直しによって、医療や介護を巡る事業や運営が大変厳しいものとなっています。

2021年度からの「介護報酬改定」は大半の部分が「見送り」(継続審議)となりそうですが、これらの提案の背景や趣旨を考えると、今後のサービスや利用者負担という面での影響や不安がぬぐえません。

現在、全国において「地域包括ケアシステム」構築の取り組みが進められておりますが、全体として非常に遅れており、このままでは地域の中に行き場のない高齢者等が急速に増加していく事が懸念されます。

この連絡会は、「地域包括ケアシステム」の構築をめざし、積極的な取り組みを進めようとしている方々の「情報交換」や「学習・交流」「政策提言の取りまとめ」の場として結成されました。

皆さんの積極的な参加と加入をお願い申し上げます。

全国地域包括ケアシステム連絡会  
代表理事 村城 正



活動内容 

## 「地域包括ケアシステム」の実現に向け、 先駆的な取り組みの共有やネットワークの構築に取り組んでいます

会員は北海道から九州まで  
全国に広がっています



全国から「想い」を共有する団体が集まり、より良い福祉の構築に向けて学習・交流を深めています。

「想い」や「声」を  
カタチに



実践につなげるため先駆的な事例等を共有し、また現場からの声を集約し発信しています。

### 活動の4つの柱

#### 1 学習交流会の開催

「地域包括ケアシステム」の実現のために学習交流会を定期的で開催し、国の介護保険制度について学びます。また、会員同士の新しいネットワークづくりや、先進的・実践的な事例を共有します。



#### 2 「安心システム講座」の開催

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けていくために「安心システム講座」を開催し、日々の活動や成果について事例情報交換を行っています。

2

#### 3 提言書の作成

「よりよい介護」を目指すため、現場発の事例や会員の交流で集まった要望や意見を取りまとめ、提言書を厚生労働省などの関係機関に提出しています。また、大規模自然災害や新型コロナウイルス感染拡大において、支援策を行政に要望していきます。



#### 災害支援

会員事業所の施設や職員が大規模自然災害により被害を受けた場合は、会員間の連携により、人的及び物的支援を実施します。

4

